

DATASHEET

Symantec Secure App Service (SAS)のHash Signing サービスはMicrosoft Windows 環境上の任意のサイズのファイルに対して、これまでにないスピードで署名できるサービスです。このサービスは、当社のCSP (Cryptographic Service Provider)をローカルのコンピュータまたはビルド環境内へ展開することにより実現します。

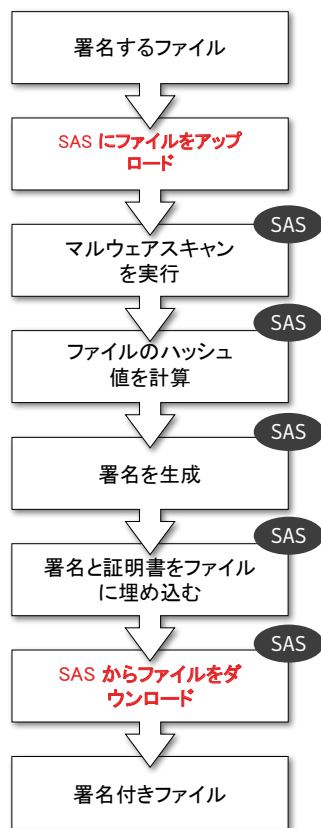
主なメリット:

アプリが軽量 + 処理量がすくない + 自社の開発環境/プロセスとコマンドの統合 = つまり柔軟性に優れ、多くの時間を節約することができます！

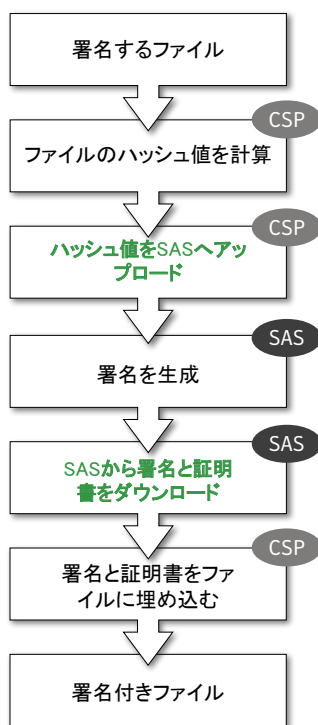
CSPは、当社のAPIおよびローカルのMicrosoft Windows SignToolと連携し、署名が要求されているアプリケーションのハッシュ値を計算して、クラウドで署名を行うSASにその値を渡すやり方で、サイズの大きなファイルの署名を実行します。署名が完了すると、CSPは署名をSignToolへ戻します。SignToolは、その署名を署名されていないファイルと統合して、署名されたコンテンツを取得します。

ハッシュ署名でも、SASが提供する秘密鍵の保護、ユーザー管理、およびレポート作成のメリットはそのままです。

CSP を使用しない通常の署名プロセス



CSP を使用したハッシュ署名プロセス



SASクラウドに署名するためだけにハッシュを提出するハッシュ署名プロセスを選択する場合、SAS(通常の署名プロセスのステップ3を参照)に組み込まれているマルウェアスキャン機能は実行できませんのでご注意ください。

特長

当社のCSPは、署名を行うクラウドにファイルをアップロードする方法ではなく、アプリケーションのハッシュ値を計算してから、署名を行うクラウドにその値を送信します。

- SAS APIとの完全統合
- CSPは、コマンドプロンプトでSigntool「コマンド」を削除を使って呼び出すことも可能
- 未署名のソフトウェアの社外への配布がなくなります。
- 時間の節約: 1.95GBのファイルを5MB/sの速度で署名した場合、約24秒で完了
- ファイルサイズが大きい場合に非常に大きな効果が得られる

コンポーネント要件

SAS CSP: 署名したいアプリケーション(32ビットもしくは64ビット)がある、コンピュータ上にインストールする必要があります。

Microsoft SignTool: 署名したいアプリケーションがあるコンピュータ上で使用可能な状態である必要があります¹。

関連サービス

Symantec Secure App Service(SAS² は、当社のComplete Website Security(CWS)ソリューション³の一部です。

¹ [https://msdn.microsoft.com/en-us/library/windows/desktop/aa387764\(v=vs.85\).aspx](https://msdn.microsoft.com/en-us/library/windows/desktop/aa387764(v=vs.85).aspx)

² <https://www.symantec.com/complete-website-security/>

³ <https://www.symantec.com/code-signing/secure-app-service/>

完全なコントロール、リスクの低減、コストの削減

マネージド PKI for SSL は、お客様の SSL サーバ証明書に対する重要なセーフティネットを提供します。一元管理とコントロールを行うことにより、何かを見逃したり忘れていたりという危険がなくなり、また、お客様の Web サイトにより優れたセキュリティを追加します。

シマンテック コンプリート Web サイト セキュリティのご契約、または、お客様の SSL サーバ証明書管理にシマンテック コンプリート Web サイト セキュリティがどのように役立つかについてお知りになりたい場合は、下記までご連絡ください。

合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ

<https://www.jp.websecurity.symantec.com/>

〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ

Tel : 03-5114-4137

E-mail : mpki-ssl.jp@symantec.com